

寄附金等取扱規程

(目的)

第 1 条 この規程は、定款第 8 条第 3 項の規定に基づき公益財団法人日本発明振興協会（以下「この法人」という。）が受領する寄附金に関し、必要な事項を定めるものとする。

(寄附金の種類及び募集)

第 2 条 この法人が受領する寄附金の種類は次のとおりとする。

- (1) 一般寄附金 寄附者が使途を特定せずに寄附した寄附金
 - (2) 特定寄附金 寄附者が寄附の申し込みに当たり、あらかじめ使途を特定した寄附金
- 2 この規程における寄附金には、金銭のほか金銭以外の財産権を含むものとする。
 - 3 この法人は常時、寄附金を募ることができる。

(寄附金の使途)

第 3 条 一般寄附金は、その半額以上を定款第 4 条の公益目的事業に、残額を管理費に使用するものとする。但し、管理費に使用すべき金額について管理費に充ててなお残余があるときは、公益目的事業に使用することを可とする。

- 2 特定寄附金は、寄附者の特定した使途に使用し、一部を管理費として使用することも可とする。
- 3 前項については、寄附者にこの規程を示し、了解を得るものとする。

(受領書等の送付)

第 4 条 寄附金を受領したときは、遅滞なく受領書および感謝状を寄附者に送付するものとする。

- 2 前項の受領書には、この法人の公益目的事業に関連する寄附金である旨、寄附金額及びその受領年月日を記載するものとする。

(受領の制限)

第 5 条 寄附金が、次の各号に該当するとき、若しくはそのおそれがあるときは、当該寄附金の受領を辞退しなければならない。

- (1) 法令に抵触するときのほか、この法人の業務遂行上支障があると認められるとき及びこの法人が受入れるには社会通念上不適當と認められるとき
- (2) 第 2 条第 1 項第 2 号の特定寄附金について、その使途が定款第 3 条に定める目的の達成に資するものでないとき

(情報公開)

第 6 条 この法人が受領する寄附金については、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 22 条第 5 項各号に定める事項について、事務所へ備置き閲覧等の措置を講ずるものとする。

2 寄附者に関する個人情報については、細心の注意をもって情報管理に務めるものとする。

(補則)

第 7 条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項があるときは、理事長が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

(改廃)

第 8 条 この規程の改廃は、理事会の議決により行うものとする。

附則

この規程は、平成 24 年 11 月 27 日から施行する。